

議題「地方税財源の確保・充実について」に関する東京都の発言要旨

【「地方税制における税源偏在の是正策の方向性について（素案）」について】

＜安藤副知事発言＞

- ・ 交付税の機能検証が十分に行われないまま、地方税による偏在是正策のみが示されているが、これでは地方財政の問題は地方間で調整すべきという考えを助長しかねず、交付税削減の流れを加速化するものと考えている。
- ・ 「税源交換」を提案しているが、その内容は地方税である法人住民税を、交付税原資として国へ献上するだけの単なる「逆移譲」に他ならない。これまでの知事会のスタンスとも大きく異なる。都としては反対。
- ・ 今後も社会保障関係費が増大していくことを踏まえれば、引き続き偏在性の小さい地方税を充実させていくことが不可欠。その上で、なお必要とされる財政調整は、交付税制度が担うのが本筋。

